短期入所生活介護サービス・

介護予防短期入所生活介護サービス重要事項説明書

〈 平成 年 月 日 現在 〉

1.利用者(被保険者)

要介護状態区分	要支援 1・要支援 2・要介護 1・要介護 2・要介護 3・要介護 4・要介護 5
要介護認定有効期間	平成 年 月 日から
認定審査会意見	

2.事業者

事業所の名称	社会福祉法人 誠 光 会
所在地	北九州市八幡東区藤見町3番1号
代表者氏名	長 谷 川 稔
電話番号	093-663-2030
FAX番号	093-663-2032

3. 利用施設

事業所の名称	特別養護老人ホームさわみ園
所在地	北九州市戸畑区沢見二丁目5番2号
管理者氏名	井 手 上 稳 弘
電話番号	093-881-2066
FAX番号	093-881-2067

4.事業の目的と運営方針等

(1) 事業目的

身体的または、精神的に障害があるために日常生活の大半において、介護が必要な高齢者の方を家族に代わって介護させていただきます。

(2) 運営方針

- 1. 入所者へのサービス向上
- 2. 職員の資質の向上
- 3. 地域福祉の増進
- (3) サービスの特徴

利用者の有する能力、おかれている環境等の評価に基づき、自立した日常生活が送れるサービスを提供します。

5.ご利用施設で実施する事業

事業の種類		事 業 指 定		定員	備考
尹	未 切 俚 規	指定年月日	指 定 番 号		
施設	特別養護老人ホーム	平成 23 年 4 月 1 日	福 岡 県 4070300860 号	75 人	施設許可
居宅	短期入所生活介護	平成 23 年 4 月 1 日	福 岡 県 4070300878 号	2 人	

6. 施設の概要

特別養護老人ホーム

	敷地	1,887.67 m ²
	構造	鉄筋コンクリート陸屋根造4階建
建物	延べ床面積	1,953.26 m²
	利 用 定 員	77人(うち短期入所2人)

(1)居室

居室の種類	室数	面積	1人当たりの面積
2 人部屋	1室	20.80 m²	10.4 m²
3 人部屋	2 室	$24.15~\mathrm{m}^2$	8.0 m²
4 人部屋	10 室	31.35 m^2	7.8 m²
5 人部屋	1 室	47.86 m²	9.5 m²
6 人部屋	4 室	47.86 m²	7.9 m²

[※] 指定基準は、利用者1人当たり 4.95 m²

(2) 主な設備

設備の種類	室 数 等	面積	1人当たり面積
食 堂	1室	40.90 m²	1.0 m²
機能訓練室	1室	99.0 m²	1.8 m ²
浴室	3 室	78.4 m²	1.0 m ²
医務室	1室	28.9 m²	0.3 m ²
相談室	1室	20.8 m²	0.2 m ²

[※]食堂及び機能訓練室の合計した面積の指定基準は、利用者1人当たり 3.00 m²(経過措置あり)

7.職員の勤務構成

啦 括	員 数	区 分		業 務 内 容
職種		常勤	非常勤	
施 設 長	1	1		業務の一元的管理
生活相談員	1	1		生活相談
介護職員	23	23		介護業務
看護職員	4	4		健康、衛生管理
機能訓練指導員	1	1		機能回復訓練
介護支援専門員	1	1		ケアプランの作成
医 師	1		1	回診での早期発見
管理栄養士	1	1		食品・衛生管理

8.職員の勤務体制

職種	勤務体制
施設長	正規勤務時間帯(9:00~18:00)常勤で勤務
生活相談員	正規勤務時間帯(9:00~18:00)常勤で勤務
介護職員	早出(7:20~16:20) 日勤(9:00~18:00) 遅出(9:50~19:00) 夜勤(17:00~翌朝 10:00)

看護職員	早出(7:20~16:20) 日勤(9:00~18:00) 遅出(9:50~19:00) 夜間帯については、交代で自宅待機を行い、緊急時に備えます。
機能訓練指導員	看護職員が兼務します。
介護支援専門員	介護職員等が兼務します。
医師	水曜日 12:45~14:30 まで勤務します。
栄養士	日勤 (9:30~18:30)

9.施設サービスの概要

(1) 法定給付サービス

概 要	内容	
食 事	栄養士の立てる献立表により、栄養と利用者の身体状況に配慮したバラエティに富んだ食事を提供します。	
排泄	入所者の状況に応じて適切な排泄介助を行うと共に、排泄の自立についても適切な援助を行います。	
入 浴	年間を通じて週2回の入浴または、清拭を行います。	
離床、着替え、 整容等	寝たきり防止のため、出来る限り離床に配慮します。 生活のリズムを考え、毎朝夕の着替えを行うよう配慮します。 個人としての尊厳に配慮し、適切な整容・口腔保清が日常的に行われる よう援助をします。リネン交換は、週1回実施します。	
機能訓練	機能訓練指導員による入所者の状況に適合した機能訓練を行い、身体機能の低下を防止するように努めます。 当施設の保有するリハビリ器具 歩行器・平行棒・滑車・肋木(ロクボク)等	
健康管理	嘱託医師により、週1回診察日を設けて健康管理に努めます。 服薬の管理は看護職員が責任を持って実施します。 また、緊急等必要な場合には、主治医あるいは、協力医療機関等に責任 を持って引き継ぎます。 利用者が外部の医療機関に通院する場合は、その介添えについてできる だけ配慮します。 当施設の嘱託医 診療所:三原クリニック 医師名:三原一力(かずちか) 診察日:毎週水曜日 12:45~14:30	
相談及び援助	当施設は、入所及びそのご家族からのいかなる相談についても誠意を持って応じ、可能な限り必要な援助を行う様に努めます。 利用者の施設介護サービスが作成される間についても、当然利用者がその有する能力に応じて自立した日常生活が送れるよう適切な各種介護サービスを提供します。	
社会生活の便宜	当施設では、必要な教養娯楽設備を整える共に、施設での生活を実りあるものとするため、適宜、レクリェーション行事を企画します。	

主な娯楽設備
クラブ活動(絵画、製作)、カラオケ、プロジェクター 主なレクリェーション行事
主なレクリェーション行事
夏祭り、運動会、敬老会、誕生会、クリスマス会、忘年会
茶話会、買物、外出レク、お花見他

(2) その他

介護報酬に関連する記録	保険給付の支払日から5年間保管します。
その他の記録	完結日から2年間保管します。
サービス提供記録の閲覧	土、日曜日・祝日を除く毎日午前9時~午後5時

10. 利用者負担金

* 施設サービス費 (1日あたりの自己負担額)

要介護認定による要介護度によって異なります。

以下の料金には地域加算 (1.7%)、介護職員処遇改善加算 I $(\underline{5.9}\%)$ を含みません。

要介護度区分	多床室
安川護及区分	利用単位数/日
要支援1	<u>473 単位</u>
要支援2	<u>581 単位</u>
要介護1	<u>646 単位</u>
要介護2	<u>713 単位</u>
要介護3	781 単位
要介護4	848 単位
要介護5	913 単位

(注意) 介護給付算定に係る体制等に基づき、認定するものとします。

* 介護保険の加算料金

A = ## / I = = A I = E	[fela : 1	. [
介護保険加算	加算額	内容
送迎 (片道)	184 単位/	送迎をした場合、片道につき加算
	口	
機能訓練体制加算	12 単位/日	専従の機能訓練指導員等を1名以上配置している。
	12 <u>甲位/ 口</u>	機能訓練計画を作成している。
個別機能訓練加算	2/4/11	専従の機能訓練指導員等を1名以上配置している。居
	56 単位/日	宅を訪問し個別機能訓練計画を作成している等
サービス提供体制強化加算		介護福祉士が60%以上配置されている
(I) 7	<u>18 単位/日</u>	MINIME AND OUT OF THE CAN COMPANY
サービス提供体制強化加算		 介護福祉士が 50%以上配置されている
(I)ロ	12 単位/日	月暖間1年197 00 /00人工配直で40 (V / 3)
	[]	
サービス提供体制強化加算	6 単位/日	常勤職員が75%以上配置されている
	·	o bullo tilbery o by the arm of the control of the
サービス提供体制強化加算	6 単位/日	3年以上の勤続年数のある者が30%以上配置されてい
(III)		S A THE REST OF TH
夜勤職員配置加算	13 単位/日	夜勤を行う介護職員・看護職員の数が、最低基準を 1
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	人以上上回っていること
看護体制加算(I)	<u>4 単位/日</u>	常勤の看護師を1名以上配置している
		次のいずれか満たす施設
		①看護職員を常勤換算方法で入所者数が 25 又はその
手进 <i>体</i> 型加管 (T)	0 出告 /口	端数を増すごとに1名以上配置
看護体制加算(Ⅱ)	8 単位/日	②当該事業所の看護職員により、又は病院・診療所・
		訪問看護ステーションの看護職員との連携により、24
	<u> </u>	時間の連絡体制を確保
療養食加算	18 単位/日	医師の食事せんに基づく療養食を提供した場合
介護保険加算	加算額	内容
認知症行動・心理症状緊急対	>>< +1	認知症日常生活自立度がⅢ以上であって、認知症行
1887 1464 181 * 11 NT\$164 XX 22 22 XI	$000 \oplus 6 $	
	200 単位/	動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医
応加算	<u>200 単位/</u> <u>日</u>	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
		動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医
		動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医師が判断した者を受入れた場合(入所から7日を限度)
応加算	<u>日</u>	動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医
応加算 若年性認知症利用者受入加	旦 120 単位/	動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医師が判断した者を受入れた場合(入所から7日を限度)
応加算 若年性認知症利用者受入加	旦 120 単位/	動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医師が判断した者を受入れた場合(入所から7日を限度)
応加算 若年性認知症利用者受入加	旦 120 単位/	動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医師が判断した者を受入れた場合(入所から7日を限度) 若年性認知症の者を宿泊により受入れた場合
忘加算 若年性認知症利用者受入加 算	<u>日</u> 120 単位/ 日	動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医師が判断した者を受入れた場合(入所から7日を限度) 若年性認知症の者を宿泊により受入れた場合 居宅サービス計画を行っていない緊急的な短期入所
忘加算 若年性認知症利用者受入加 算	<u>日</u> 120 単位/ 日	動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医師が判断した者を受入れた場合(入所から7日を限度) 若年性認知症の者を宿泊により受入れた場合 居宅サービス計画を行っていない緊急的な短期入所利用者に短期を利用した日から起算して7日(主介護
忘加算 若年性認知症利用者受入加 算	<u>日</u> 120 単位/ 日	動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医師が判断した者を受入れた場合(入所から7日を限度) 若年性認知症の者を宿泊により受入れた場合 居宅サービス計画を行っていない緊急的な短期入所利用者に短期を利用した日から起算して7日(主介護者の家族の疾病等やむを得ない事情は14日)
応加算 若年性認知症利用者受入加算 緊急短期入所受入れ加算	日 120 単位/ 日 90 単位/日	動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医師が判断した者を受入れた場合(入所から7日を限度) 若年性認知症の者を宿泊により受入れた場合 居宅サービス計画を行っていない緊急的な短期入所利用者に短期を利用した日から起算して7日(主介護者の家族の疾病等やむを得ない事情は14日) 看護体制加算IIを算定している。急変の予測や早期発
忘加算 若年性認知症利用者受入加 算	<u>日</u> 120 単位/ 日	動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医師が判断した者を受入れた場合(入所から7日を限度) 若年性認知症の者を宿泊により受入れた場合 居宅サービス計画を行っていない緊急的な短期入所利用者に短期を利用した日から起算して7日(主介護者の家族の疾病等やむを得ない事情は14日) 看護体制加算IIを算定している。急変の予測や早期発見等のため、看護職員による定期的な巡回をおこなっ
応加算 若年性認知症利用者受入加算 緊急短期入所受入れ加算	日 120 単位/ 日 90 単位/日	動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医師が判断した者を受入れた場合(入所から7日を限度) 若年性認知症の者を宿泊により受入れた場合 居宅サービス計画を行っていない緊急的な短期入所利用者に短期を利用した日から起算して7日(主介護者の家族の疾病等やむを得ない事情は14日) 看護体制加算IIを算定している。急変の予測や早期発
応加算 若年性認知症利用者受入加算 緊急短期入所受入れ加算	日 120 単位/ 日 90 単位/日	動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医師が判断した者を受入れた場合(入所から7日を限度) 若年性認知症の者を宿泊により受入れた場合 居宅サービス計画を行っていない緊急的な短期入所利用者に短期を利用した日から起算して7日(主介護者の家族の疾病等やむを得ない事情は14日) 看護体制加算Ⅱを算定している。急変の予測や早期発見等のため、看護職員による定期的な巡回をおこなっているなど
応加算 若年性認知症利用者受入加算 緊急短期入所受入れ加算 医療連携強化加算	日 120単位/ 日 90単位/日 58単位/日	動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医師が判断した者を受入れた場合(入所から7日を限度) 若年性認知症の者を宿泊により受入れた場合 居宅サービス計画を行っていない緊急的な短期入所利用者に短期を利用した日から起算して7日(主介護者の家族の疾病等やむを得ない事情は14日) 看護体制加算IIを算定している。急変の予測や早期発見等のため、看護職員による定期的な巡回をおこなっているなど 30 日を超えて同一の指定短期入所生活介護事業に入
応加算 若年性認知症利用者受入加算 緊急短期入所受入れ加算 医療連携強化加算	且 120単位/ 目 90単位/日 58単位/日 △30単位/	動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医師が判断した者を受入れた場合(入所から7日を限度) 若年性認知症の者を宿泊により受入れた場合 居宅サービス計画を行っていない緊急的な短期入所利用者に短期を利用した日から起算して7日(主介護者の家族の疾病等やむを得ない事情は14日) 看護体制加算IIを算定している。急変の予測や早期発見等のため、看護職員による定期的な巡回をおこなっているなど 30日を超えて同一の指定短期入所生活介護事業に入所している場合であって、短期入所生活介護を受けて
応加算 若年性認知症利用者受入加算 緊急短期入所受入れ加算 医療連携強化加算	日 120単位/ 日 90単位/日 58単位/日	動・心理症状が認められ、在宅生活が困難であると医師が判断した者を受入れた場合(入所から7日を限度) 若年性認知症の者を宿泊により受入れた場合 居宅サービス計画を行っていない緊急的な短期入所利用者に短期を利用した日から起算して7日(主介護者の家族の疾病等やむを得ない事情は14日) 看護体制加算IIを算定している。急変の予測や早期発見等のため、看護職員による定期的な巡回をおこなっているなど 30 日を超えて同一の指定短期入所生活介護事業に入

滞在費・食費(介護保険給付対象外)

* 滞在費(1日あたりの自己負担額)

滞在費・食費は、所得・課税状況に応じて料金が異なります。

利用者が介護保険負担限度額認定書を受けているときは、その認定に基づく支払を受けるものとします。

利用者負担段階	利用者負担段階 第4段階 (基準額)		第2段階	第1段階
多床室 (光熱水費)	370 円	370 円	370 円	0 円
食 事	1,380 円※	650 円	390 円	300 円

※基準額食費内訳 朝食 380 円 昼食 500 円 夕食 500 円 (計 1,380 円)(2)介護保険給付外サービス

サービスの種類	内容	
理容・美容	実費	
日常生活に要する費用で本人の負担となるもの		

(3) 利用者負担金の支払方法

当月分を翌月末日までに当施設指定の金融機関までお振込みをお願いいたします。

(4) 領収書の発行

利用者からお支払いを受けたときは、領収書を発行します。

11. キャンセル料

利用者の病状の急変、緊急やむを得ない事情が発生した以外で、利用予定者の都合によりサービスを中止する場合、利用者負担金の10%をキャンセル料として頂く事があります。

12. 非常災害時の対策

非常時対応	別途定める「消防計画」にのっとり対応				
近隣との協力関係	町内会と近隣防災計画協定を締結し、非常時の相互の応援を約束しています。				
	別途定める「消防計画」にのっとり年 2 回夜間及び昼間を想定した避難訓練を入所の方にも参加して実施しています。				
	設備名称	個数等	設備名称	個数等	
五条件 医凯尔林	スプリンクラー	有	防火扉・シャッター	2 箇所	
平常時の訓練等 防災設備	避難用滑り台	1 箇所	屋内消火栓	有	
D3 JCHA WII	自動火災報知器	有	非常通報装置	有	
	誘導灯	18 箇所	漏電火災報知器	無	
	ガス漏れ報知器	無	非常用電源	有	
	カーテン布団等は防炎性	生能のあるも	のを使用しております。		
消防計画等	消防署への提出日:平成 25 年 3 月 31 日 防火管理者:井 手 上 稔 弘				

13-1.協力医療機関

名称	三原クリニック
院長名	三原潤二
所在地	北九州市戸畑区旭町 2-14
電話番号	093-881-1261
診療科	内科、整形外科、リハビリテーション科
入院設備	無
救急指定の有無	無
契約の概要	利用者・新規利用者の健康管理、随時診察の協力、救急を要する対応 入院治療を要する手続き 緊急時に入院するベッド確保の協力 24 時間等緊急対応の協力 死亡確認の協力、その他

名称	医療法人 医和基会 牧山中央病院	
院長名	本 村 良 次	
所在地	北九州市戸畑区初音町 13 番 13 号	
電話番号	093-871-2760	
診療科	内科・循環器内科・呼吸器内科・外科・消化器外科・呼吸器外科・整形 外科・形成外科・小児科・産婦人科・眼科・脳神経外科・皮膚科・泌尿	
	器科・歯科・歯科口腔外科	
入院設備	有	
救急指定の有無	有	
	利用者・新規利用者の健康管理、随時診察の協力、救急を要する対応	
	入院治療を要する手続き	
契約の概要	緊急時に入院するベッド確保の協力	
	24 時間等緊急対応の協力その他	

13-2.協力歯科機関

名称	医療法人宝歯会 かじわら歯科
院長名	梶 原 浩 喜
所在地	北九州市若松区下原町 1-1
電話番号	093 (771) 8604
診療科	歯科
入院設備	無
救急指定の有無	無
契約の概要	歯科診療を必要とする利用者に対して、予防も含め歯科診療を行う。 その際、歯科診療内容(疾患名、治療計画等)を提示する。 必要に応じて家族にも説明報告をする。

名称	医療法人協和会 八幡東デイクリニック
理事長名	中 島 享 彦
所在地	北九州市八幡東区西本町 4-17-6
電話番号	093 (671) 4618
診療科	歯科
入院設備	無
救急指定の有無	無
契約の概要	歯科診療を必要とする利用者に対して、予防も含め歯科診療を行う。 その際、歯科診療内容(疾患名、治療計画等)を提示する。 必要に応じて家族にも説明報告をする。

8

14.相談窓口,苦情対応

★サービスに関する相談や苦情については、次の窓口で対応します。

施設長	井手上 稔弘:電話 090(1343)6420	
当施設ご利用相談室	窓口担当者:生活相談員 ご利用時間:午前9時~午後5時 ご利用方法:電話093(881)2066 来園 意見箱(2階エレベーター前に設置)	
第三者委員	川津郁人(誠光会評議員):電話 093 (661) 1712 竹原 穂(誠光会監 事):電話 093 (661) 7370 甲斐愛子(誠光会評議員):電話 093 (661) 6569	

★公的機関においても、次	の機関において苦情申出ができます。
	【戸畑区】 所在地:〒804-8510 北九州市戸畑区千防1-1-1 電話番号:093(871)1501 内線472 FAX番号:093(881)5353 【八幡東区】
	所在地:〒805-8510 北九州市八幡東区中央1-1-1 電話番号:093(671)0801 内線472 FAX番号:093(662)2781
	【若松区】 所在地:〒808-8510 北九州市若松区浜町一丁目1-1 電話番号:093(761)5321 FAX番号:093(751)2344
高齢者・障害者相談コーナー(介護保険担当)	【八幡西区】 所在地:〒806-8510 北九州市八幡西区筒井町15-1 電話番号:093(642)1441 内線472 FAX番号:093(642)2941
	【小倉北区】
	所在地:〒802-8510 北九州市小倉南区若園五丁目1-2 電話番号:093(951)4111 FAX番号:093(923)0520
	【門司区】 所在地:〒801-8510 北九州市門司区清滝一丁目1-1 電話番号:093(331)1881 FAX番号:093(321)4802
	各区とも、対応時間は平日午前8時30分~午後5時
福岡県 国民健康保険団体連合会 (国保連)	所在地:福岡市博多区吉塚本町 13 番 47 号 電話番号: 092 (642) 7859 FAX 番号: 092 (642) 7857 対応時間:午前 8 時 30 分 \sim 午後 5 時

所在地:春日市原町 3-1-7 クローバープラザ 4 階(東棟)

電話番号: 092 (915) 3511 FAX番号: 092 (915) 3512

対応時間:午前8時30分~午後5時

(休日:第1・2・3月曜 ※祝日の時は翌日が休日)

★成年後見制度・権利擁護においても、次の機関において相談ができます。

成年後見制度 所在地:北九州市小倉北区金田一丁目4番1号

福岡家庭裁判所小倉支部 | 電話番号:093 (561) 3431

家事受付センター 対応時間:平日午前9時~11時 午後1時~4時30分

所在地:北九州市戸畑区汐井町1番6号

ウェル「とばた」内8階

権利擁護センター 電話番号:093 (882) 4914

C FAX 番号: 093 (882) 2266

対応時間:平日午前8時30分~午後5時

15.事故発生時の対応

万が一施設利用中事故が発生した場合は、速やかに応急処置を行うと共に、ご家族・県市町村に連絡致します。ご家族の指示によってかかりつけ医・協力病院・救急医療センターに相談・受診等の対応を行いますので、あらかじめ緊急時の連絡先を担当者へお伝え下さい。

16.損害賠償責任保険

保 険 会 社	あいおいニッセイ同和損害保険㈱
保 険 内 容	人身事故、財物事故等

介護老人福祉施設サービスの開始にあたり、利用者に対して契約書及び本書面に基づいて 重要な事項を説明致しました。

〈事業者〉	所在地	北九州市戸畑区沢見2丁目 5-2
		社会福祉法人 誠 光 会
	事業所名	特別養護老人ホーム さわみ園
	代表者名	施設長 井手上 稔弘 印
		(指定番号 4070300878 号)
〈説明者〉	所屋	特別養護老人ホーム さ わ み 園
(1001)	////	11/07民政化/(ハーン・ピー4/2 */)・四
	氏名	生活相談員 渋谷 諭史 印
私は、契約	的書及び本書面	により、事業者から介護老人福祉施設サービスについて重要な説
明を受けま	ミした。	
〈利用者〉		
	所在地	
	氏名	印
	14	
〈ご家族〉		
	所在地	
	氏名	
	続柄(利用	者との関係)

個人情報の使用に係る同意書

社会福祉法人 誠光会が、利用者及び家族の個人情報を以下の利用目的の必要最低限の範囲内で使用、提供、または収集することに同意します。

1. 利用期間

介護サービス提供に必要な期間及び契約期間に準じます。

2. 利用目的

- (1) 介護保険における介護認定の申請及び更新、変更のため
- (2) 利用者に関わる介護計画(ケアプラン)を立案し、円滑にサービスが提供されるために実施するサービス担当者会議での情報提供のため
- (3) 医療機関、福祉事業者、介護支援専門員、介護サービス事業者、自治体(保 険者)、その他社会福祉団体等との連絡調整のため
- (4) 利用者が、医療サービスの利用を希望している場合および主治医等の意見を 求める必要のある場合
- (5) 利用者の利用する介護事業所内のカンファレンスのため
- (6) 行政の開催する評価会議、サービス担当者会議
- (7) 施設内での掲示物 (個人作品等を含む) や施設情報誌 (園だより等) における利用者の氏名、年齢、性別、生年月日、顔写真等の掲載
- (8) その他サービス提供で必要な場合
- (9) 上記各号に関わらず、緊急を要する時の連絡等の場合

3. 使用条件

- (1) 個人情報の提供は必要最低限とし、サービス提供に関わる目的以外決して利用しない。また、利用者とのサービス利用に関わる契約の締結前からサービス終了後においても、第三者に漏らさない。
- (2) 個人情報を使用した会議の内容や相手方などについて経過を記録し、請求があれば開示します。

平成 年 月 日

〈利	用	者〉	氏	名			印
くご	家	族〉	氏	名			印
		続村	丙(禾	利用者との	関係)		